

採択計画：「RTK基地局全域整備等によるスマート農業実装拡大事業」

実施主体：宮城県（農政部農業振興課）

総事業費：176,710千円（R4単年度） [県予算「デジタル田園実装拡大事業」（6月補正）]

・内容：RTK基準局7か所，自動操舵システム導入（導入補助），調査研究費等

補助率：国庫1/2，地方負担1/2（地方は新型コロナ地方創生臨時交付金等を財源にできる）

取組の概要
・宮城県のおおむね全域を網羅する7か所のRTK基準局を整備し，さらに，農家に対して自動操舵システム等の実装を支援（補助）することにより，宮城県のアグリテック活用の加速化，定着の実現を目指す。

・令和5年度以降は，利用者の利用料による持続可能な管理運営体制の構築（実装）を予定する。

令和4年度

RTK基準局設置

- ・県内全域をエリアとする7か所整備等

運用開始

※R5年1月から
利用申込受付開始

農業者のスマート農機導入・実装

- ・自動操舵システム等の導入補助
- ・補助率2/3，補助上限150万円

令和5年度

※利用者負担による持続的な運用体制の構築

【民間団体へ管理委託（仮）】 必要経費：通信料，維持管理費

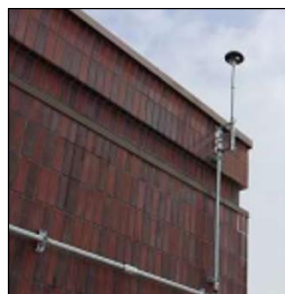
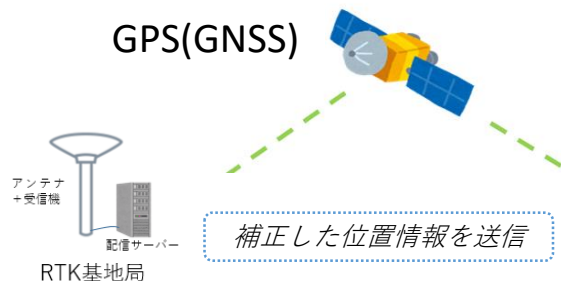
料金徴収

納入

○利用者負担金（利用料）

- ・農業者の負担 1台目2万円/年・台，2台目以降1万円/年・台

作業データ収集・調査分析，分析結果の提供等（県試験研究機関）



建物に設置（固定式）



2～3 cmの高精度
作業が実現

問い合わせ：宮城県農業振興課 先進的経営体支援班
022-211-2833 nosinp@pref.miyagi.lg.jp